



学校だより



2月号

藤枝中央小学校

令和6年2月1日



校章

2月は俳句の季語で表すと残雪、余寒など、寒さを表しているものもありますが、早春、初春、立春など、春の訪れを感じられるような言葉もあります。春の訪れが待ち遠しいところですが、まだしばらくはこの厳しい寒さが続きそうな気配です。

さて、藤枝中央小学校は昭和30年に藤枝小学校の分校から独立して、藤枝第二小学校として開校しました。開校に合わせて校歌が公募により制定されたことは以前にこの学校だよりで書かせていただきましたが、時を同じくして校章も公募により新たに制定されました。昭和30年9月に制定されたその校章が左に示したものです。開校当時は藤枝第二小学校でしたので、中央に「二小」と記されています。その後、昭和43年に学校名が現在の藤枝中央小学校に変わったことを機に、中央の「二小」が「中央小」に変わり現在に至っています。



この校章は藤枝中央小学校初代校長である後藤道博先生が考案されたものであり、図案には次のような意味が込められています。

藤枝小学校の校章の「ふじ」を地とし、その上にふじの花を变形した花卉3つを配し、更に「二小」の文字を浮き上がらせたもの。花卉3つは「親と子と教師」が緊密に結びつく必要を象徴したもの。(昭和56年「藤枝中央小学校55年の歩み」より)

昭和30年開校当時の資料も見返してみると、確かに「紋はなかなか変更できないものであるために、藤枝(小)を表現する」という記述があり、ここからも「本校」であった藤枝小学校の校章をもとに作られたことが分かります。

開校以来この校章に込められた願いと共に藤枝中央小学校は確かな歩みを進め、来年の令和6年度で開校から70年目を迎えます。翌年の令和7年度には創立70周年の記念となる催しを開催しようとして計画を進めているところです。これまで長きにわたって藤枝中央小学校のためにお力を注いでくださった皆様に改めて感謝の気持ちを表すと共に、子供たちが次のステージに向かって力強く進む姿を保護者、地域の皆さまにもご覧いただきたいと思います。ご協力をいただくことがあるかと思いますが、その際にはどうぞよろしくお願いいたします。

(校長 飯塚稔文)

2月の行事予定

授業で 育つ 子どもたち



2	金	読み聞かせ(低) 節分集会(コスモス)
5	月	読み聞かせ(高) 給食訪問(コスモス)
7	水	新1年生入学説明会 PTA 本部引継ぎ会
8	木	授業参観③(高)
9	金	授業参観③(低・コスモス)
13	火	PTAあいさつ運動 SSW来校
19	月	水曜日課5時間(1年4時間) 6年情報アドバイザー講座
21	水	清掃ボランティア 10:00~12:00 PTA 運営委員会引継ぎ会
22	木	生活単元校外学習(コスモス)
26	月	にこにこあいさつ運動① 委員会活動⑧
27	火	普通日課3時間 11:30 下校 SSW来校
28	水	普通日課3時間 11:30 下校
29	木	普通日課3時間 11:30 下校



しんけんな まなざしで



てびりて
つたえる



せつめいする



大切なことを



みんなに といかける



しゅうちゅうする



きもちを
かいほうできる
教室



かんがえを 言葉にする



みんなて 追究する

中央小の子供たちと出会い、「学んでこんなに楽しいんだな。」と感じることがたくさんありました。写真から子供たちの輝きを感じていただければ幸いです。



考えを つたえあい

次に つなげる



こだわりのある 実験



語らう 仲間がいるから 授業は たのしい



変化を とらえる